

白川静漢字教育賞

福井県では、漢字文化の振興に寄与された本県出身の白川静博士を顕彰し、特色ある漢字教育を実践している方や、漢字文化の普及や生涯学習の推進に貢献している方、ならびに、漢字に親しむ小・中学生を全国から公募、表彰します。

応募締切

2021

9/17(金)

当日消印有効

一般の部

1 対象

新しい指導法や特色ある教材・作品制作などによって、継続的に漢字教育や漢字研究を実践し、成果および努力が認められる個人および団体



2 対象となる活動内容

- ・漢字に関する能力向上を目的として、学校や社会教育で行われる漢字教育実践
- ・漢字文化の普及に向けた教材（映像、デザイン等）や作品（書作品、演劇、文芸等）の制作発表等
- ・大学や高等教育などで取り組んでいる漢字に関する研究や実践

3 応募方法

- ① 申請書（様式1）
 - ② 実践報告書（様式2）
- 以上、2点の提出

小・中学生の部

1 対象

小学校4～6年生
中学校1～3年生

2 内容

- 【漢字川柳部門】漢字の成り立ちに関するオリジナル川柳
- 【漢字作文部門】漢字にちなんだ自由作文（400字まで）
- 【自由部門】白川静博士や漢字をテーマにしたもの



3 応募方法（応募用紙を貼付し下記へ応募）

- 【漢字川柳部門】応募用紙（様式3）
- 【漢字作文部門】① 応募用紙（様式3）
② 作文
- 【自由部門】① 応募用紙（様式3）
② 作品等
③ ②の解説

4 選考委員（敬称略）

- 榎橋 尚子（奈良教育大学教育学部教授）
- 加藤 徹（明治大学法学部教授）
- 後藤 文男（立命館大学白川静記念漢字文化研究所研究員）
- 伊与登志雄（福井新聞社特別編集委員）
- 津崎 史（白川静博士長女）
- 豊北 欽一（福井県教育委員会教育長）
- （小・中学生の部のみ）
宮下 奈都（作家）
- 福井県小・中学校教育研究会国語部会長

5 表彰式など（令和3年11月頃）

- ※【自由部門】②と③について
- ② 映像や音楽など写真で伝えられない場合は、CDまたはDVDに保存して送付してください。
- ③ 考えたことや工夫した点が分かるように、用紙1枚で説明してください。これも審査の対象となります。（別紙（用紙の大きさA4サイズ）1枚、書き方は自由）
- ・福井県のホームページからダウンロードできます。
- ・添付いただきました資料はお返しいたしません。
- ・過去に他団体の教育賞などに入賞したものは、白川静漢字教育賞以外の賞と重複して応募したものは、審査の対象外とします。
- ・応募後の審査状況や選考結果に関するお問い合わせには応じられません。

お問い合わせ
・ 応募先

福井県教育庁生涯学習・文化財課
白川静漢字教育賞係

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1
Tel: 0776-20-0559 Fax: 0776-20-0672
Email: syoubun@pref.fukui.lg.jp

主催 福井県・福井県教育委員会
協賛（書籍提供） 株式会社平凡社・株式会社太郎次郎社エディタス